

スイスナルク登録案内 (2014年度改訂版)

「人」という字の成り立ちが物語るように、私たちは支えあい助け合って生きています。

言葉や文化、習慣の違いを抱えながら異国で暮らしている私たちにとって、その支え合い、助け合いは時にささやかな喜びの源にもなれば、時に命綱にもなり得るものです。とりわけ日本という共通項を持った者どうしの付き合いは、単に楽しみや喜びを共有するばかりではなく、苦難のときに寄り添い合うことまでも含め、祖国の家族に代わるほどの近しく大切な存在であったりもします。

私たちそれぞれが人生経験を生かし、身につけたキャリアや特技、あるいはくつろぐ笑顔や親密に通じ合える言葉で互いにサポートすることができれば、こんな心強いことはありません。

グローバル化した現代に生きている私たちであっても、異国における実生活やその未来のことは勿論、日本に残した両親の高齢化問題など、あるとき、ふと、祖国との距離、文化や人の意識の違いなどに直面する方はいらっしゃるでしょう。

ご自身の病気や怪我、そして日本の両親の高齢化、その他の事情で、これまでの日常生活に支障や不便、困難が生じ、助けを必要とする時、既存の介護・家事支援サービスだけでは立ち行かない時、あるいは困難に直面する同胞のささやかな一助になりたいと希望される方……。

「困った時はお互い様」と、スイスナルクの相互援助サービス、預託時間制度をご検討なさってはいかがでしょうか。助ける者、助けられる者が共に模索し合いながら、「スイスのナルク」を心強い素敵な集まりに育てていきませんか。

ナルクとは？



NALC「ニッポン・アクティブライフ・クラブ」は、「自立・奉仕・助け合い」をモットーに、幅広い年齢層が参加・活動するボランティア団体です。1999年6月、経済企画庁から全国ネットの特定非営利活動法人（NPO法人）として認証されています。日本の活動拠点は2012年12月現在132拠点、会員数はおよそ30,000名で、「生涯現役」を合い言葉に、暖かい思いやりの心とふれあいで、会員それぞれが持つキャリア・特技を生かし、高齢者、病気、怪我などで困っておられる方、また子育て中で援助を希望される方などの生活支援ボランティア活動を展開しています。活動を通じて会員の生きがい追求しています。助け合いには時間預託制度を導入しています。

ケアチームジャパンは2002年からナルクと提携。スイスナルクとして以下の活動を展開してきました。

☆スイス国内各地で相互援助、各々の特技を生かしたイベント・勉強会の企画

活用例：買い物、家事代行、雪かき、ベビーシッター、休暇中のペットの世話
日本のナルク会員の渡瑞時のサポート、CTJ・NALC主催のワークショップ講師

☆日本にいる親の生活支援サービスをナルク国際部と連携、全国ネットの最寄り支部へ橋渡し
利用例：ご両親の通院・散歩・外出・買物などの付き添い、食事の世話、相談、話し相手、ご実家の掃除洗濯、留守番、庭掃除、力仕事、見回り・報告、お墓参り

スイス在住のあなたも、時間預託活動を通して、日本のご両親に遠距離介護・支援ができます。スイスナルクでは「自分のできることを、自分のできる時間に、自分のできる方法で」無理なく長続きするボランティア活動で参加することを お勧めしています。

☆スイスでのサービス提供は一時間1点として預託点数がつきます。

☆預託点数が無い場合でも、一時間につき10フランを時間預託に替わる利用料金としてスイスナルクに納めていただくことで、サービスを受けることができます。この代替金はケアチームジャパン活動運営費にあてられます。

☆交通費（自家用車利用時は80Rp/km）など実費は、サービス利用者が負担します。

時間預託制度とは？

☆サービスの必要な会員に、自分ができるサービスを提供し、提供の時間を一時間1点でNALC時間預託手帳に点数預託「貯蓄」。自分や配偶者、両親、子供（ただし、介助・介護なしには通常生活出来ない場合）にサービスが必要になったときに、貯蓄した時間預託点数を「引き出し」て、サービスを受け、利用する制度です。

☆時間預託制度は、高齢者になってから「利用する」ためだけにあるのではなく、ナルクボランティア活動を通じての、参加者相互の「ふれあい」も大切にしています。

☆無償ボランティアを基本としています。サービス提供者は交通費等、実費は利用者から受けとることができます。

スイスナルク利用の流れ

- 1 ケアチームジャパンに入会（年会費一般・家族40フラン、AHV/IV 30フラン）
- 2 スイスナルクに登録（年間登録料 10フラン）
☆C T J 家族会員の場合も登録は個人個人で10フランずつ
☆登録者が前年12月31日に50点以上保持する場合、希望すれば預託時間1点を登録料に振替可
- 3 特技や提供できるサービス、受きたい支援内容を登録用紙に記入
- 4 NALC 時間預託手帳発行（手帳は便宜上事務局でお預かりしています）
- 5 サービスを受ける必要が生じたらスイスナルクに連絡
- 6 日本の拠点支部に依頼する場合は、年会費3000円を該当支部に送金（事務局が代行）スイス内でのサービスを依頼する場合は、スイスナルク登録者の中からサービス提供者を捜す（見つからないケースもあることをご了承下さい）
- 7 サービス提供者・利用者・スイスナルク担当者と面談、打合わせ、必要書類作成
- 8 サービス提供・利用開始（提供者・利用者双方から事務局への事前及び事後報告の義務があります）
- 9 スイスナルク事務局が預託点数を時間預託手帳へ記載
点数不所持者は利用料（10フラン/1時間）をケアチームジャパンに支払

* スイスナルクで承認されたサービス提供活動中、万が一何らかの問題が生じた場合、ケアチームジャパンが加入しているボランティア保険が適用されることもあります。但し基本的には、当事者が加入されている保険が使用されることをご認識、ご理解下さい

ケアチームジャパン（C T J）はスイスに住む日本人たちの間に「将来自分たちが高齢化した時に、お互いに助け合える仕組みがあって欲しい」という共通の思いのもと、2002年4月に発足いたしました。現在、会員はスイス全土に150名余り。一年に一度の総会、定期的に行われる定例会のほか、勉強会、各種セミナー、ワークショップを開催し共に学びながら、かつ懇親バザーや茶話会などを通じて、会員間の交流の機会も提供しています。フランス語圏在住会員で成るジュネーブ支部は、地域に根ざした独自の活動も行っています。スイス内での会員間の助け合いには、提携するNALC（ニッポン・アクティブライフクラブ）の時間預託制度を導入し、またもう一つの提携先であるシーケア（海を越えるケアの手）と共にスイス在住会員が日本の高齢者家族をサポートする「国際遠距離介護」も可能にしています。

お問い合わせ、申し込み

www.careteamjapan.com

ナルクドイツ語圏 nalcswiss@gmail.com

ナルクフランス語圏 nalc.geneve@gmail.com



ケアチームジャパン Stüssistr. 105, 8057 Zürich www.careteamjapan.com